

提供日 2026/06/25
 タイトル 静岡県が新たに育成したマーガレット類6品種が登録されました
 担当 経済産業部 農林技術研究所企画調整部
 連絡先
 TEL 0538-36-1553



静岡県が新たに育成したマーガレット類6品種が登録されました

県農林技術研究所では、産地のブランド力強化や安定生産、出荷期間の拡大を目的として鉢物用マーガレット類の新品種育成に取り組んでいます。
 令和4～5年に品種登録出願し、同年に出願公表*1されていた6品種について、令和8年5月22日に品種登録されました。今後、産地での導入が期待されます。

*1農林水産省が品種登録出願受付け後、内容を公表すること。育成者権はその時点から仮保護される。

1 登録された新品種

マーガレット			ハイブリッド品種「ビジューマム」*2		
○新たな花色、花型を有した品種。 ○耐暑性および極早生性を有し9月から開花するため、他産地に比べ早期出荷が可能。			○耐寒性があり、無加温栽培ができるため、燃油使用量の削減が可能。 ○1月から6月に開花。 ○‘ビジューマム ローズクォーツ’ (R7年4月登録) に続く品種。シリーズ化が期待される。		
‘ピーチフレア’ 桃色・八重咲き	‘シェリーフレア’ 桃色・丁字咲き	‘ラズベリーフレア’ 外側が赤色 中心部が白色	‘ビジューマム ガーネット’ 赤色・一重咲き	‘ビジューマム ピンクパール’ 薄桃花 半八重咲き	‘ビジューマム ブラッドルビー’ 濃赤紫花 半八重咲き
					

*2世界で初めてマーガレットとローダンセマムの交配に成功してできた属間雑種品種。

- ・マーガレット類は県東部の重要な農産物の一つで、県では、安定生産や多彩な花色・特徴ある花型の創出を目的とした品種開発を積極的に進めています。
- ・今回の登録により、本県によるマーガレット類の品種登録数は48品種となり、全国で登録された品種数の約23%にあたります。

2 新品種の生産と販売

現在、県と生産の許諾契約を締結した東部・伊豆地域の産地への導入が進んでいます。同地域で生産されたマーガレット類が本県を始めたとした東海地域や関東地域の市場に出荷されています。

※本リリースについて、品種に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。
 静岡県農林技術研究所 伊豆農業研究センター
 TEL 0557-95-2341